

大学名 鳥取大学

第70号 特集テーマ「博士人材の活躍」

表題 社会人入学の促進・地域に求められる人材育成

修学支援制度の取り組み

鳥取大学では、研究意欲の向上及び優れた研究の推進に資することにより、多くの優秀な人材の入学・進学を促進することを目的とした鳥取大学大学院エンカレッジ・ファンドを設けている。令和4年度からは、鳥取県内の企業・公設試等に所属する社員・公務員等の社会人の入学を促進し、地域に求められる人材の育成を図ることにより、大学の地域活性化に資することを目的とする鳥取大学大学院エンカレッジ・ファンド(社会人特別枠)を新設した。対象となる者は、博士課程の学生のうち、社会人特別入試等により入学し、入学後も社員・公務員等の身分を有する者であり、地域企業等とのさらなる連携強化に向けた取り組みとなっている。

学修証明プログラムの取り組み

鳥取大学大学院工学研究科(博士後期課程)は令和4年4月に改組し、それ以降入学の社会人学生に対して、博士号の取得を目指すプログラムに加えて、学修証明プログラム[工学エキスパート養成プログラム]を設けた。

現在、SDGs、Society 5.0、人生100年時代、グローバル化、地方創生など、社会は大きな転機を迎えている。次の社会の構築には工学技術の貢献が期待されており、その技術を活用して課題を解決し、新たな価値の創出を担う人材が求められている。このプログラムは、工学技術による社会の構築を先導するための能力を養うことを目的としている。

また、鳥取県とも連携しており、本プログラムを履修している社会人学生が所属する鳥取県内企業は、「鳥取県工学エキスパート育成支援補助金」を申請することも可能となっている。

